

こんにちは、箕輪進修高校です
うえのばやしだより

4月

新年度が始まりました。
今年度もよろしく申し上げます。

学校長挨拶

小林 敏明

皆さんこんにちは。昨年に引き続き、箕輪進修高等学校にお世話になっております校長の小林です。どうぞよろしくお願い致します。

コロナ禍も3年目を迎え、マスク姿が当たり前の生活となっています。非日常が長く続けば、それが日常となっていきます。マスク姿の日常とは早く決別したいものです。とは言うものの、新年度を迎え感染者数が県内で最多を更新し、誰がかかってもおかしくないそんな状況です。感染には注意しながら、コロナ禍で蓄えた対策の経験値を基に、学校の学びを止めることなく前に進んでいきましょう。

折からのコロナ禍でしたが、4月6日に入学式を無事挙行了いたしました。ⅠⅡⅢ部合わせて117名のフレッシュな新入生を新たな仲間として迎え入れました。これにより全校生徒327名となり教職員71名とともに398名で、今年度の「みのしん」はスタートしました。期待と不安が入り混じった表情を見せていた新入生も、これから徐々に高校生活に慣れて、生き生きと元気に高校生活を送ってくれることでしょう。

入学式では、月並みではありますが「今、感じているその希望や目標を、今日から始まる高校生活で持ち続けてください。今日心に抱いた初心を決して忘れることなく、全力で高校生活に打ち込んでください。」とエールを贈らせていただきました。そして、学校目標である「一人ひとりが互いを認め合いながら、自分のペースで意欲的に学び、社会で自立し活躍できる力」を意識して学んでいくことをお願いしました。特に「一人ひとりが互いを認め合う」ことを大切にし、そのために、自分は何が好きで何が得意で、何が苦手な嫌いなのか、そして自分とは何者なのかを知ること、自分とは違う他者の存在を意識し、認め合うことが出来、人は大きく成長できるということを伝えました。

これからの社会は変化に富み、なにが正解なのかわからない中で、何かしらの方向性（答え）を出していかなければなりません。高校で学び「判断力を磨くこと」は、これからの時代を生きていくには必要な要素となります。各自がそれぞれの良さや持ち味を活かし、多くのことを「みのしん」で学び合うことを期待しています。

今年度も生徒一人ひとりの成長のために、教職員一丸となって支援体制を整え、保護者の皆様、地元の皆様から愛され、信頼される学校を目指して更なる努力を続けて参ります。今後とも本校の取組みに、変わらぬご支援、ご協力をたまわりますようよろしくお願い申し上げます。





入学式

4月6日、箕輪進修高校入学式が行われました。今年度は、Ⅰ部クリエイト工学科29名、Ⅰ部普通科49名、Ⅱ部普通科28名、Ⅲ部普通科11名、計117名が入学しました。



コロナウイルスの影響で今回もマスク着用での式となりましたが、その顔つきからはこれから始まる高校生活に対する希望や期待を感じることができました。新入生の皆さん、ようこそ箕輪進修高校へ！

Ⅰ・Ⅱ部新入生歓迎会



4月9日、Ⅰ・Ⅱ部生徒会主催による新入生歓迎会が開かれました。第1部では、Ⅰ・Ⅱ部生徒全員が体育館に集まり、生徒会入会宣言が行われました。第2部では各教室で生徒会が制作したVTRを見ました。VTRでは箕輪進修高校にまつわるクイズや、学校行事や各部・同好会の活動等の紹介が行われました。



Ⅲ部対面式・オリエンテーション



4月9日には、Ⅲ部生徒会主催による対面式とオリエンテーションも開かれました。少しではありますが、その様子も紹介します。



箕輪進修高校ホームページ

<https://www.nagano-c.ed.jp/minowa/>
箕輪進修高校の情報が満載。ぜひご覧ください。
学校に対するご意見・ご要望は、トップページの
問い合わせメールに送信してください。

